

平成29年度 上田高等学校定時制課程 学校評価

教育目標《定時制の目指す学校像》	中・長期的目標	総合評価
<p>1 様々な学習歴や生活歴をもつ生徒が、安全・安心な環境の中で、キメ細かな指導により、一人ひとりに潜在する能力や適性を十分に発揮できるような学校づくりをすすめる。</p> <p>2 生徒一人ひとりが様々な活動や体験をとおして、自己の目標を見つけ、自信を持って自立することができる教育を目指す。</p>	(1) 教育目標達成に向け、学校評価活動に基づく具体的改善策を検討実施する。	
	(2) わかる授業の展開と、それに伴う授業評価の方法を構築する。	
	(3) 客観的な学校評価を可能にするため、学校関係者の評価を受け、より一層開かれた学校づくりを目指す。	
	(4) 学校評価が学校運営に反映されるように改善する。	
	(5) 学校・家庭・地域が一体となって生徒を育てていくという連帯意識・協力関係の醸成を図り、本校定時制の質的改善を目指す。	
	(6) 自学自習の実践。自分で考え、自分でおこなう力の育成を行う。	
	本年度の重点目標	成果と課題
	① 丁寧な指導により、生徒の学習意欲と学力を高める。	
	② 生徒の自立を支援する。	
	③ 早期からの進路指導を充実させ、多様な進路希望実現を図る。	
	④ きれいな学校をつくる。	
	⑤ 生徒にとって居場所のある楽しい学校をつくる。	
⑥ いじめ・暴力・体罰のない安全・安心な学校をつくる。		

【評価】 A：十分達成 B：ほぼ達成 C：やや不十分 D：不十分

重点目標	重点目標	評価項目	評価の観点	A	B	C	D
①	丁寧な指導により、生徒の学習意欲と学力を高める	個別指導の充実	1 生徒一人ひとりの学習課題を把握できたか				
			2 学習課題に応じた指導ができたか				
		苦手教科のある生徒への指導	3 補充指導を十分に行うことができたか				
			4 提出物の指導ができたか				
		指導方法の改善	5 学習状況についての情報共有ができたか				
			6 教材の工夫ができたか				
			7 授業評価を授業改善に活かすことができたか				
		特設授業の充実	8 生徒の学習意欲や学力向上の期待に応える授業の工夫ができたか				
		個に応じた指導の充実	9 夏期補習を実施できたか				
			10 進学補習と基礎力補充ができたか				
			11 就業支援に応える補習ができたか				

②	生徒の自立を支援する	生徒が抱える悩みの把握	12	早い段階で生徒の悩みを把握し対応できたか					
		生徒支援チームの活動	13	生徒支援チームを立ち上げ機能させることができたか					
			14	生徒支援に関する情報の共有ができたか					
			15	外部機関との連携を十分に行えたか					
		開かれた学校づくり	16	地域に開かれた学校づくりができたか					
			17	外部との連携ができたか					
③	早期からの進路指導を充実させ、多様な進路希望実現を図る	在校生の就業支援(アルバイト)	18	生徒の希望に応える支援ができたか					
		キャリア教育の充実	19	インターンシップを実施できたか					
			20	就業体験活動を実施できたか					
		進路目標の早期確立	21	進路講話やガイダンスにより生徒の意識を高めることができたか					
三修制生徒の進路指導	22	個別面談を実施し生徒の目標を明らかにできたか							
	23	希望する進路の実現を支援できたか							
	24	外部機関との連携ができたか							
④	きれいな学校をつくる	就職希望者に対する進路指導	25	希望する就職の実現を支援できたか					
		全校清掃の計画と実施	26	定期的な全校清掃が実施できたか					
			27	登校時指導が実施できたか					
⑤	生徒にとって居場所のある楽しい学校をつくる	上下履きの区別	28	総合的な学習での取り組みができたか					
		健康や環境に対する意識の向上	29	LHR時間を十分に確保しクラスの活動ができたか					
⑥	いじめ・暴力・体罰のない安全・安心な学校をつくる	LHR時間の充実	30	内容の充実をはかることができたか					
			31	生徒会による行事の運営ができたか					
		生徒主体による行事の実現	32	仲間づくりにつながる行事の実施ができたか					
			33	生徒の意識を高める指導が実施できたか					
		いじめ・暴力・体罰のない安全、安心な学校、居場所づくり	34	発生した事案に対し適切に対処できたか					